
問診票アプリケーション



操作マニュアル<受付側操作部分>

株式会社M I 工房

目 次

MI 工房様 問診システム 操作マニュアル（受付者）	1
第 1 章 問診システムの起動方法	1
問診システムの起動方法	1
第 2 章 メニュー画面の説明	3
設定・履歴ボタン	3
問診選択・入力開始ボタン	3
パスワード認証	4
機体番号	5
その他	5
第 3 章 入力手順	6
問診選択	6
入力開始	6
入力終了	7
第 4 章 送信手順	9
送信開始	9
送信モード	9
送信確認	10
第 5 章 操作履歴の確認	11
履歴の表示	11
履歴のロード	11
第 6 章 設定の変更	13
機体番号の入力	13
管理者用パスワードの入力	13
出力ファイルフォーマットの選択	13
都道府県の選択	14
医療機関名の入力	14
サーバー接続情報の入力	14

第1章 問診システムの起動方法

問診システムの起動方法は以下のとおりです。

問診システムの起動方法

- ① デスクトップ上の「エム xQ」アイコンをタッチします。



図 1-1 デスクトップ

- ② スプラッシュ画像が表示され、その後メニュー画面が表示されます。



図 1-2 スプラッシュ画像



図 1-3 メニュー画面

第2章 メニュー画面の説明

メニュー画面の説明は以下のとおりです。



図 2-1 メニュー画面

設定・履歴ボタン

タッチする事で、操作履歴画面または設定画面へ移動する事ができます。
パスワード認証を求められます。



図 2-2 設定・履歴ボタン

問診選択・入力開始ボタン

- ① 問診選択ボタン
「新規患者」や「問診票」をタッチする事で、問診内容を選択する事ができます。
- ② 入力開始ボタン
問診選択ボタンで選択した内容で入力開始する事ができます。
または、既存の入力データから入力を再開する事ができます。

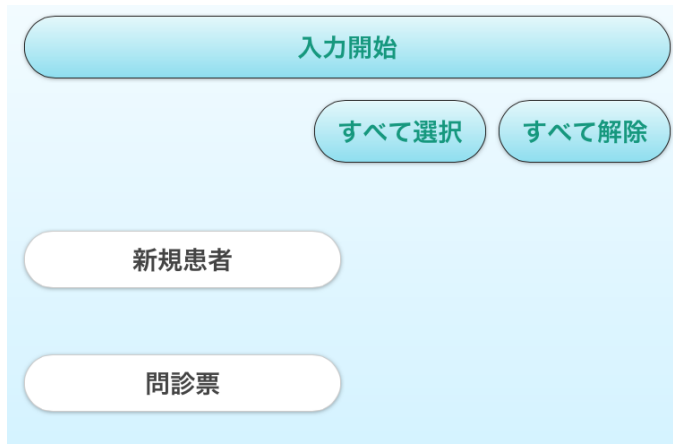


図 2-3 問診選択・入力開始ボタン

※ 既存の入力データが存在する時、パスワード認証を求められる場合があります

パスワード認証

一部の操作ではパスワードの入力が必要になります。
パスワードは設定画面の「管理者用パスワード」で設定したものを使用する事ができます。
「管理者用パスワード」の初期値は「0000」です。

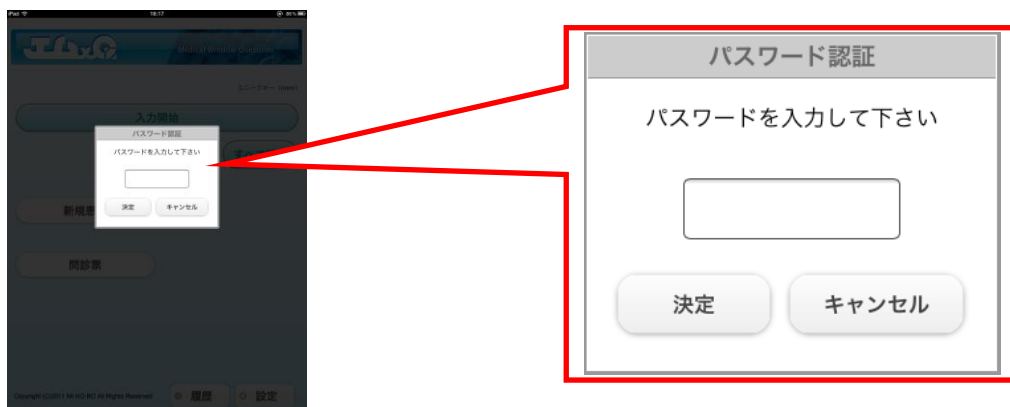


図 2-4-1 パスワード認証画面

パスワードの入力欄をタッチする事で、テンキーが表示されます。



図 2-4-2 パスワード入力（テンキー）

画面右上に表示されているユニークキーは、機体番号です。
設定画面の「機体番号」で設定する事ができます。初期値は「nnnn」です。

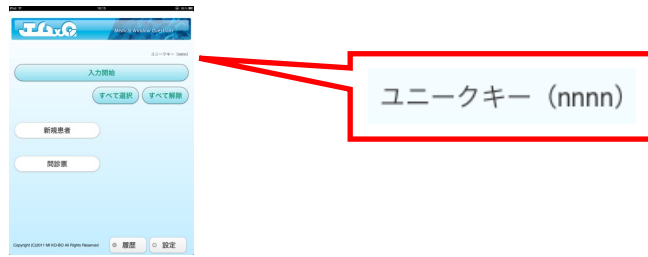


図 2-5 ユニークキー

その他

画面上部のロゴ画像や下部のコピーライトをタッチすると、
株式会社 MI 工房の公式サイト (http://www.mi-kobo.net) にジャンプする事ができます。



図 2-6 メニュー画面とリンク先ページ

第3章 入力手順

問診票、もしくは患者情報の入力を開始する手順は以下のとおりです。

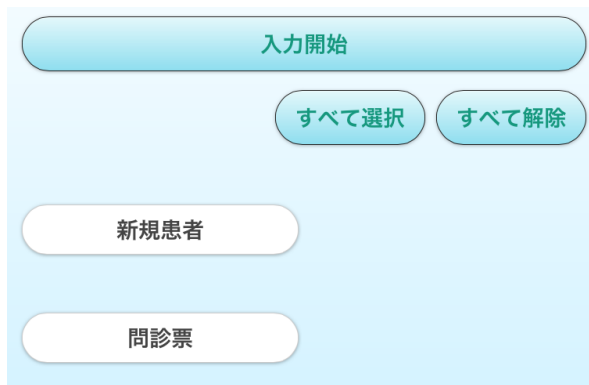


図 3-1 問診選択・入力開始ボタン

問診選択

「新規患者」や「問診票」をタッチする事で、問診内容を選択する事ができます。
「新規患者」が選択されていた場合、患者情報を入力する所から始める事になります。
「問診票」が選択されていた場合、問診票の入力を行う事になります。

「すべて選択」をタッチすると、すべての項目が選択されます。
「すべて解除」をタッチすると、すべての選択が解除されます。

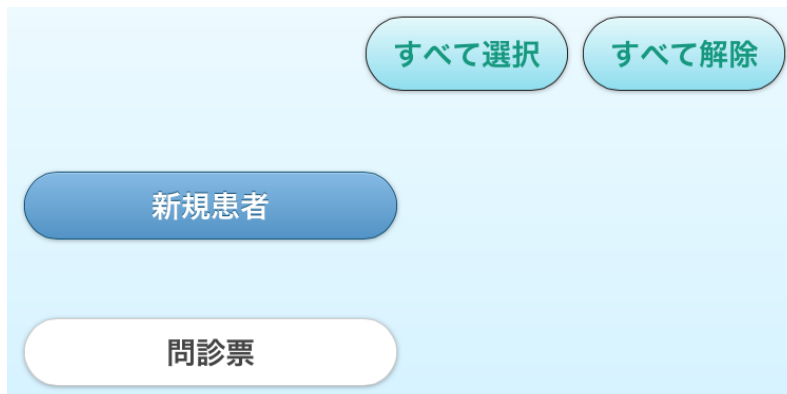


図 3-2 問診選択ボタン選択例

入力開始

「問診選択」で選択した問診内容で入力を開始する事ができます。
直前に入力していたデータがある場合、もしくは操作履歴（第4章 操作履歴の確認を参照）からロードしてきたデータがある場合、「入力をクリアしますか？」という質問が表示されま
す。

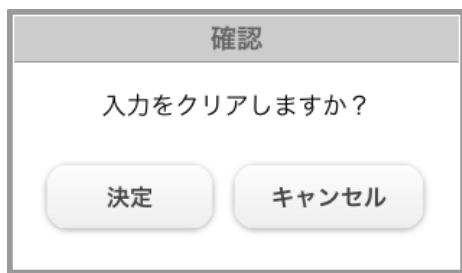


図 3-3 確認ダイアログ

- ① 選択した問診内容から新規で入力を開始したい場合「決定」をタッチして下さい。
※ パスワード認証の必要があり、また直前に入力していたデータは操作履歴に残ります。
- ② 直前に入力していたデータから入力を再開したい場合「キャンセル」をタッチして下さい。
※ 操作履歴に記録されているデータに上書きされます。

問診入力

iPad 端末を患者に渡し、問診票、もしくは患者情報を入力して頂きます。
問診入力の手順については、問診システム操作マニュアル（患者）を参照して下さい。

入力終了

患者自身による問診票、もしくは患者情報の入力を済ませた後、iPad 端末を受け取ります。
以下の画面が表示されている時、入力を完了させ、メニュー画面に戻る事ができます。



図 3-4-1 問診終了画面

・入力終了方法

画面右下にあるロゴ画像をタッチしている間、画面中央下に以下のようなホーム画像が表示されるようになります。その時、ホーム画像をタッチすると入力を終了する事ができます。

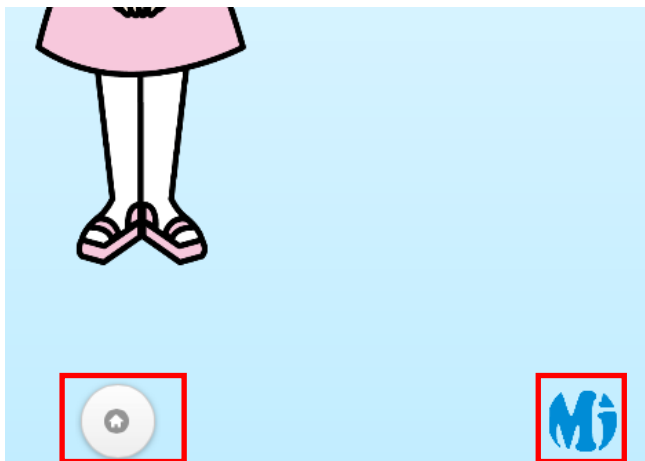


図 3-4-2 ホームボタン（隠しコマンド）

- ※ 問診終了画面以外でも上記の終了コマンドは実行する事ができます。
 その場合、後述の「入力完了条件」を満たしていないと「入力未完了」となります。
 「入力未完了」のデータは、メニュー画面において「送信」を行う事ができません。

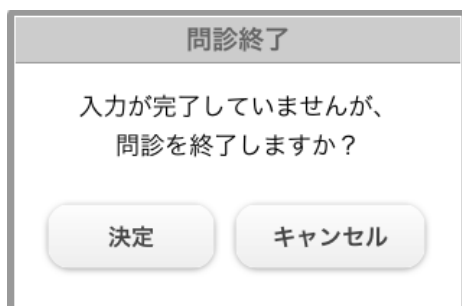


図 3-4-3 問診終了ダイアログ（入力未完了）

入力完了条件

各画面の入力完了条件は以下のとおりです。
 画面名は問診システム操作マニュアル（患者）の章題に対応しています。

画面名	条件
患者情報の入力～既存～	必須項目が埋まっている
患者情報の入力～新規①～	必須項目 & 生年月日が未来でない
患者情報の入力～新規②～	なし
問診票の入力①	期間と症状がセットで選択されている or 何も選択されていない
問診票の入力②	なし
問診票の入力③	選択した病歴について服薬の有無が選択されている
問診票の入力④	回答が矛盾していない
問診終了画面	一度でも画面を見ている

第4章 送信手順

直前に入力していたデータ、もしくは操作履歴からロードされたデータが、「入力完了」していた場合、メニュー画面の「入力開始」ボタンの横に「送信」ボタンが表示されます。入力された問診データをサーバに送信する手順は以下のとおりです。



図 4-1 メニュー画面（送信可能）

送信開始

「送信」ボタンをタッチすると、送信モードに移行する事ができます。



図 4-2 入力開始・送信ボタン

※ 送信モードに移行する前にパスワード認証が求められます。

送信モード

送信モードでは、入力されたデータを各画面上で確認する事ができます。入力項目を修正する事や、送信モードを中断する事もできますが、修正内容によっては中断時に「入力未完了」になる場合があります。



図 4-3 問診画面（送信モード時）

送信モードの場合、問診終了画面が以下のような送信確認画面となります。



図 4-4 送信確認画面

「送信」をタッチすると、現在入力中のデータがサーバーに送信されメニュー画面に戻ります。「キャンセル」をタッチすると、送信せずにメニュー画面に戻る事ができます。

また、送信時やキャンセル時には確認ダイアログが表示されます。

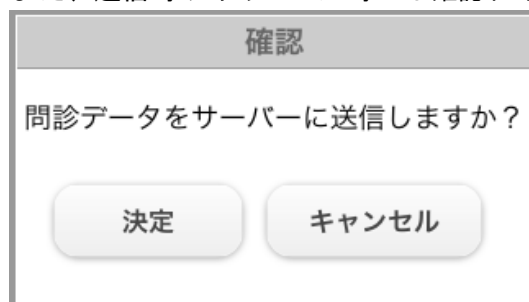


図 4-5 送信確認ダイアログ

※ 送信されるデータの出力形式は、設定画面の「出力ファイルフォーマット」で変更する事ができます。初期設定のままの場合「c s v形式」で出力されます。

第5章 操作履歴の確認

過去に入力された問診データを確認する事ができます。最大5件まで記録されています。



図 5-1 操作履歴画面

履歴の表示

1件分の操作履歴です。男性は青色、女性は赤色、性別未入力の場合は灰色で表示されます。

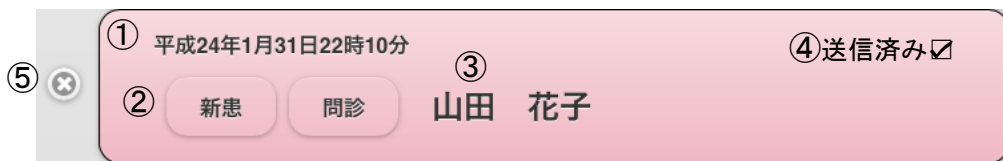


図 5-2 操作履歴（1件分）

- ① 入力日時です。この日時が最新の物ほど、上に並んでいます。
- ② メニュー画面で選択された問診内容です。
- ③ 患者名です。フルネームで入力されていない場合は空欄になります。
- ④ 送信済みかどうかです。送信済みの場合、ロード時に編集する事ができなくなります。
- ⑤ 削除ボタンです。履歴を削除する事ができます。

履歴のロード

履歴の一つをタッチすると、太枠で囲まれ、選択状態になります。
この状態で画面下部の「ロード」をタッチすると、入力データをロードする事ができます。



図 5-3-1 履歴の選択

また、ロード時や削除時には確認ダイアログが表示されます。

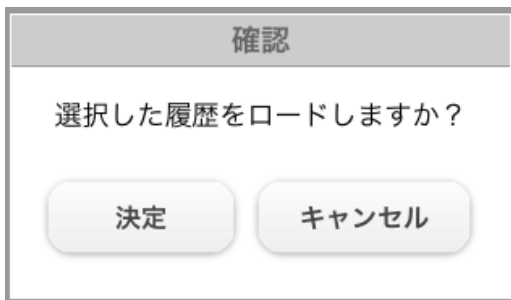


図 5-3-2 ロード確認ダイアログ

入力データをロードするとメニュー画面に戻ります。



図 5-3-3 メニュー画面

「入力開始」ボタンに加え、ロードしたデータが「入力完了」していれば「送信」ボタンが表示されています。



図 5-3-4 入力開始・送信ボタン

「入力開始」をタッチした場合、「入力をクリアしますか？」という質問に対し「キャンセル」を選択するとロードしたデータから入力を再開する事ができます。

また、「決定」を選択した場合でも、履歴データが削除される事はありません。

※ 「送信済み」のデータをロードした場合、入力データの編集を行う事ができません

第6章 設定の変更

問診システムの各種設定を変更する事ができます。



図 6-1 設定変更画面

機体番号の入力

メニュー画面で表示される「ユニークキー」の番号を変更する事ができます。
初期値は「nnnn」です。

機体番号

図 6-2 機体番号入力欄

管理者用パスワードの入力

パスワード認証に用いられる管理者用パスワードを変更する事ができます
初期値は「0000」です。

管理者パスワード

図 6-3 管理者用パスワード入力欄

出力ファイルフォーマットの選択

送信時に作成される問診データのファイル形式を変更する事ができます。
初期値は「csv」です。

出力ファイルフォーマット CSV TXT HTML

図 6-4 出力ファイルフォーマット選択欄

都道府県の選択

患者情報の入力時における、都道府県の初期選択値を変更する事ができます。
初期値は「京都」です。



図 6-5 都道府県の選択欄

医療機関名の入力

HTML 出力時に表示される医療機関名を設定する事ができます。
初期値はありません。

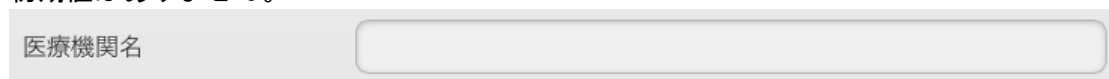


図 6-6 医療機関名の入力欄

サーバー接続情報の入力

サーバー接続情報を設定する事ができます。
初期値はありません。



図 6-7 サーバー接続情報の入力欄

設定の保存

画面左上にある「戻る」をタッチする事で、設定を保存しメニュー画面に戻る事ができます。



図 6-8 「戻る」ボタン